

東京海洋大学品川キャンパス図書館 第13回企画展示目録

図鑑で楽しむ江戸前の海



場所:東京海洋大学附属図書館(品川キャンパス)

期間:2016年7月15日(金)~11月6日(日)

主催:東京海洋大学附属図書館

海の学びミュージアムサポート
Supported by 日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

はじめに

江戸前の海は豊饒の海から高度経済成長期の開発の海へ、そして現在は人工渚などによる癒しの海へと変化しつつあります。この移り変わりの中で、姿を消した魚や新たに現れた魚貝類など海の生物相も変化してきました。

本展示では江戸時代から現代までの魚類図鑑を通して、江戸前の海の変化を紹介し、これからも江戸前の海を楽しむためにどうすれば良いかを提案します。

また、関連イベントとして、魚類図鑑の魅力を博物学の世界で著名な荒俣宏氏に講演していただくほか、東京湾を感じることができる催しも行います。

東京湾をホームグラウンドとして研究を進める、海の大学の図書館ならではの展示をどうぞお楽しみください。

トピックス1 今、東京湾にいる魚

東京湾には現在、600種以上の魚が生息しています。代表的ないくつかの魚の特徴、生態、生活についてパネルで紹介します。また、基本的な文献を展示します。

- 1 東京湾とは？ (パネル)
- 2 トピックス：冬の湾奥の代表種アユ (パネル)
- 3 トピックス：シーバスとして知られるスズキ (パネル)
- 4 トピックス：秋の楽しみハゼ釣りの主役 マハゼ (パネル)
- 5 トピックス：最近では珍しくなっているイシガレイ (パネル)
- 6 トピックス：マアナゴとニホンウナギ (パネル)
- 7 東京湾の魚類 / 河野博監修；加納光樹，横尾俊博編。— 東京：平凡社，2011。
487.5/Ka58
東京湾を研究のフィールドとする、東京海洋大学魚類学研究室が編集した東京湾の魚の図鑑。東京湾データとして、各魚類の湾内での生息状況などを記載しているほか、東京湾に関するコラムも充実している。
- 8 さかなクンの東京湾生きもの図鑑 / さかなクン著；工藤孝浩監修。— 東京：講談社，2013 487.5/Sa34
東京湾の魚をわかりやすく紹介。さかなクンのコメントや“魚魚っと豆知識”も楽しく、こども向けにもおススメ。さかなクンは東京海洋大学客員准教授。
- 9 ハゼガイドブック / 林公義著；白鳥岳朋写真。改訂版。— 東京：阪急コミュニケーションズ，2013.9 487.7/H48
日本のハゼ約280種の特徴や見分け方、分布、名前の由来などを紹介。ひとくちにハゼといっても千差万別。
- 10 特集 江戸前アユの復活をめざして。海洋と生物。2011，33(6)，p.497-553。
P468/10/33 (表紙と目次ページのパネル)
- 11 茨城の海の生き物 / 茨城新聞社編；解説・写真 中庭正人[ほか] 水戸：茨城新聞社，

- 1985.5. - (カラー自然シリーズ / 茨城新聞社編 ; 7) 462/I11
- 12 広島県の淡水魚 / 比婆科学教育振興会編 広島 : 中国新聞社 , 1990.7 487.5/H54
- 13 新潟県海の魚類図鑑 / 本間義治著 新潟 : 新潟日報事業社 , 1992.6 487.5/H85
- 14 北の魚類写真館 / 田口哲著 札幌 : 北海道新聞社 , 1999.9 487.5/Ta19

トピックス2 東京湾からいなくなった魚

シラウオ、アオギス、ハマグリは、以前は東京湾に多く生息し、江戸時代の和本や明治時代の錦絵にも描かれていますが、今はその姿を見ることができません。ここでは、それぞれについて、生活史や漁獲量の変遷、東京湾からいなくなった理由をパネルと図鑑で紹介し、貴重な和本と錦絵もあわせて展示します。

- 15 シラウオ (パネル)
- 16 繪本江戸土産 (えほんえどみやげ) / 廣重筆. 2編. -- [江戸] : 菊屋幸三郎 , 嘉永3[1850] 291.3/E35/別置図書
開いているページは、佃島で行われた白魚漁の絵。冬から初春にかけて産卵のため遡上する白魚を、一晚中かがり火をたいて四ツ手網 (よつであみ) で採る漁は、春の風物詩として歌舞伎のセリフや絵の題材にもなった。
- 17 アオギス (パネル)
- 18 錦絵 アオギスの脚立釣り
東京各大区之内 品川沖蒸気船鉄道遠望 / 歌川国輝 (二世) , 明治6 (1873) 貴重書庫
江戸前の釣りとして有名なアオギスの脚立釣りは、当時、遠浅の海が広がる品川の海でさかんに行われていた。絵の背景には蒸気船が浮かび、海岸線沿いの線路を鉄道が走っている。
- 19 ハマグリ (パネル)
- 20 品川沖に広がるハマグリの漁場 (パネル・図)
東京湾漁場圖 : 漁場調査報告. -- [東京] : [農商務省水産局] , [1900] 664.1/To46/R/別置図書
明治時代、品川沖には広大なハマグリの漁場が広がっていたことがわかる。東京海洋大学品川キャンパスの場所は当時、海だった。
- 21 江戸名所圖會 (えどめいしよずえ) / 齋藤長秋編輯 ; 藤原具麻呂, 月岑幸成校正 ; 長谷川雪旦畫圖. 第4巻. -- 東都 : 須原屋茂兵衛[ほか] , 天保5 [1834]-天保7 [1836] 291/S25/4/別置図書
品川の海は家族で潮干狩りが楽しめる遠浅の海だった。この絵では、人々が貝を掘ったり魚をとったり、思い思いに楽しんでいる。また、子どもがカニに指をはさまれている絵などもほほえましい。
- 22 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック / 水産庁編. -- 東京 : 日本水産資源保護協会. - 東京 : 自然環境研究センター(発売) , 1998 481.7/Su51

207種の希少種、危急種、絶滅危惧種の水生生物のデータを掲載。

- 23 東京湾の漁業と資源：その今と昔 / [漁業情報サービスセンター編]. -- [東京]：漁業情報サービスセンター，2005.3 660.2/G99
東京湾の漁業、漁場、漁業対象種に関して豊富なデータを駆使して解説している。
- 24 さかな大図鑑：釣り人のための生きている魚のカラー大全 / 荒賀忠一 [ほか] 著；小西和人編. -- 大阪：週刊釣りサンデー，1985.12 487.5/A62
- 25 川の生きもの図鑑：鹿児島の水辺から / 鹿児島島の自然を記録する会編. -- 鹿児島：南方新社，2002.6 460.3/Ka19
- 26 さばきもわかる食材魚ハンドブック / 池田書店編集部編. -- 東京：池田書店，2007.11 596.3/I32
魚をおいしく食べるために、魚種別に選び方、さばき方、料理法などを紹介。魚の開き方や焼き方、煮方、干物の作り方も載っている。

トピックス3 豊かな江戸前の海

図書館が所蔵する江戸時代からの貴重な魚類図譜を展示します。普段は貴重書庫に収蔵しており、見るできない資料です。貴重な機会ですので、どうぞじっくり、ご覧ください。

27 見どころと本にまつわるエピソード (パネル)

●見どころ●

- ・「勇魚取絵詞」 捕鯨に関する我が国産業技術史上の重要著作
- ・「日本動物誌 魚類篇」 シーボルトによる魚類図譜
- ・「水族写真 鯛部」 この本を作ったために作者は破産
- ・「鯛圖解一覧」 スルメばかりを集めた珍しい一枚もの

●エピソード●

1 「水族写真 鯛部」精密さに凝るあまり、家業倒産

著者の奥倉辰行（おくくら たつゆき）は神田の青果店の長男に生まれました。幼い頃から絵を描くことに優れ、独学で身の回りの動植物の絵を描いていましたが、彼の才能を認めた学者・狩野望之のすすめで魚の絵を中心に描くようになりました。魚市場で手に入る魚ばかりでなく、各地を旅行して千種以上の魚を調査・写生した彼は、これらの絵を整理して出版することを企画しました。まず、第一巻に鯛の絵を鯛部として自費出版しましたが、色彩の濃淡や精密さなどを追求した結果、鯛部は贅を極めた豪華本に。製作のために多額の出費がかさみ、ついに家業は倒産してしまい、「水族写真」の企画は鯛部で終了したのでした。

2 「何羨録」（かせんろく）悲運な生涯を背景に生まれた優れた釣りの本

「何羨録」を著した津軽采女（つがる うねめ）は、津軽弘前藩の支家である黒石領（四

千石)の当主です。若い頃は徳川五代将軍綱吉の御側小姓を務めました。不慮の事故によるけがのため辞退。生涯を通して23名もの身内の相次ぐ死、二度の居宅からの出火・二度の類焼など悲運に見舞われた一生でした。“忠臣蔵”で有名な赤穂浪士の討ち入りで命を落とした吉良上野介は采女の妻の父であり、討ち入りの翌朝、采女は吉良邸に駆けつけたことが記録に残っています。

- 28 大倭本草(やまとほんぞう), 16巻附録2巻諸品圖3巻 / 貝原篤信編録. — 皇都: 永田調兵衛, 寶永6 [1709]-正徳5 [1715] [499.9/Ka21/別置図書](#)

- 29 何羨録(かせんろく): 復刻 / 津軽采女著; 中村利吉写. — 神戸: 釣り文化協会, 1981.5 [787.1/Ts36/別置図書](#)

わが国最古の釣りの本。津軽采女による享保8年(1723年)の書。江戸湾の釣り場を詳細に記述し、釣竿や釣り針、餌についても細かく書いている。風や雲と天候との関係も興味深い。なお、何羨録の原本は残っておらず、写本数点が伝わるのみである。また、展示している複製本の底本を書写した中村利吉は、本学の前身である水産伝習所及び水産講習所で授業「漁撈(釣具)」を担当していた。*上記エピソードにも記載あり。

- 30 鯨魚之圖 / [一竹齋画]. — 大地浦 [紀州熊野]: 大地角右衛門, 享保16 [1731] [118/G01/1/別置図書](#)

鯨絵巻物である。ツチクジラは紀州以西ではあまり捕獲されなかったため、古書に描かれるツチクジラは不正確なことが多い。この絵も下あごに歯がたくさん描かれており不正確である。

- 31 金魚養玩草(きんぎょそだてぐさ) / [安達喜之著; 奚疑齋増補]. — 江戸: 西村源六. — 大坂: 柏原屋與市, [寛延1 [1748]?] [121/A21/1/別置図書](#)

中国から伝来した金魚の飼育が盛んになったのはこの本が出版された頃からで、19世紀はじめには庶民の愛玩物として広く普及した。

- 32 貝盡浦之錦(かいづくしうらのにしき) / 大枝流芳 [著]. 卷上, 卷下. — 大坂: 伊和惣兵衛: 渋川清右衛門. — 江戸: 西村源六, 寛延4 [1751] [484/018/1/別置図書](#)

- 33 怡顔齋介品(いがんさいかいひん) 2巻 / 松岡玄達撰; 甲賀敬元 [ほか] 校. 上, 下. — 皇都: 野田藤八 [ほか], 寶曆8 [1758] [484/Ma86/1/別置図書](#)

- 34 高松松平家所蔵: 衆鱗図(しゅうりんず) 複製 / 香川県歴史博物館編. 第一帖 - 研究編. — 高松: 香川県歴史博物館友の会博物図譜刊行会, 2001.3-2005.11 [487.5/Sh99/1](#)

高松藩五代藩主松平頼恭(よりたか)の命で作成された魚類図譜。平賀源内が製作に関わった。精緻な描写に加え、下地に金銀の箔を用いて鱗の光沢を表すほか、表面の凹凸を盛上げて彩色し、輪郭線で切り抜いて台紙に貼ることで質感や立体感を巧みに表現している。荒俣宏氏は“魚譜の最高峰”としている。

- 35 海錯圖(かいさくず) / 寒養齋筆. — 京都: 風月荘左衛門, 安永4 [1775] [102/K20/1/別置図書](#)

独特の太めの筆で魚の形を大胆にデフォルメして描いている点が特徴であり、数々の魚類の図集の中でも芸術性に優れている。

- 36 海の幸 2巻 / 石寿観秀國（せきじゅかん しゅうこく）編；勝間竜水画。－天,地。－[江戸]：西村屋與八[ほか]，安永7 [1778] [487.5/Se29/別置図書](#)
魚貝の絵に俳句が添えられた色刷りの木版本。
- 37 毛詩品物圖攷（もうしひんぶつずこう） 7巻 / 岡元鳳纂輯；[挹芳齋國雄畫工]。
巻1-2, 巻3-4, 巻5-7。－平安：北村四郎兵衛。－浪華：衢文佐 [ほか]。－江戸：須原茂兵衛，天明5 [1785] [刊] [460.1/036/1-2/別置図書](#)
- 38 頭書増補訓蒙圖彙（かしらがきぞうほきんもうずい） / 中村惕齋纂輯；下河邊拾水子畫圖
目録－巻之21。－皇都（京都）：九臯堂，寛政元 [1789] [460.1/036/1-2/別置図書](#)
江戸時代の百科事典。第14巻は、約80種類の海・川の魚類を絵入りで記載している。龍の説明から始まっている点が興味深い。
- 39 海鯨談（かいしゅうだん） / 木村厚著。－[出版地不明]：[出版者不明]，[寛政10[1798]] [004/H11/I154/羽原文庫](#)
クジラについての図と説明を施した和本。セミクジラ、ザトウクジラ、ナガスクジラなど7種類の鯨の木版画を掲載。
- 40 除蝗録（じょこうろく） / 大蔵永常著。－[出版地不明]：[黄葉園]，[文政9[1826]] [004/H11/I18/羽原文庫](#)
鯨油の農薬としての効能（イナゴ駆除剤）を東日本に広めるために書かれた本。
- 41 勇魚取繪詞（いさなとりえことば） / [小山田與清著]。－上,下。－[出版地不明]：[出版者不明]，天保3[1832] [004/H11/J390/羽原文庫](#)
捕鯨に関する我が国産業技術史上の重要著作。長崎県平戸市生月島（いきつきしま）の益富組の捕鯨の様子が絵と文で生きいきと描かれている。製作には、益富組の組主益富又左衛門、国学者小山田與清が関わった。東京海洋大学附属図書館はこの本の全文を電子化し図書館ホームページで公開している。
http://lib.s.kaiyodai.ac.jp/library/digital/index_kaiji-suisanshiryo.html
- 42 海川諸魚掌中市鑒（かいせんしよぎょししょうちゅうしかん）：全 / 青苔園著；高嶋春松画。－[出版地不明]：[出版者不明]，天保8 [1837] [660.2/Se19/別置図書](#)
魚浪花雑喉場鮮魚市の由来、符牒、略字、問屋の様式等を巻首序7丁に記し、次に魚介の形状、産地等を図説する。
- 43 皇和魚譜 2巻 / 丹州栗本先生纂；大淵常範，田邨富徳，志邨知孝校録。－江戸：金花堂須原屋佐助，天保9 [1838] 序 [487.5/Ku63/別置図書](#)
素晴らしい博物画で知られる栗本丹州が出版した魚譜。しかしながらこの本の挿絵は丹州でなく栗本伯資の模写によるものという。
- 44 *Pisces Amstelodami : L. Batavorum , 1842-1850 . - (Fauna Japonica : sive descriptio animalium, quae in itinere per Japoniam, jussu et auspiciis superiorum, qui summum in India Batava imperium tenent, suscepto, annis 1823-1830 collegit,*

notis observationibus et adumbrationibus illustravit / auctore, Ph. Fr. de Siebold ; conjunctis studiis C.J. Temminck et H. Schlegel pro vertebratis atque W. de Haan pro invertebratis elaborata) [482.1/Si2/R/アーカイブズ・ルーム](#)

シーボルトの有名な『日本動物誌 魚類篇』。日本の魚類についての最初の欧文文献。日本の魚類学の基礎として重要であるとともに世界の魚類学においても貴重な文献。図は川原慶賀など日本人絵師が描いた下絵を元に作成されている。

- 45 魚貝能毒物圖考 (ぎょかいのうどくひんぶつずこう) / 青苔園著 ; 高嶋春松画. -- 江戸 : 丁子屋平兵衛[ほか]. - 京都 : 丁子屋定七[ほか]. - 大阪 : 播磨屋喜助[ほか] , 嘉永 2 [1849] [460.1/Se19/別置図書](#)

- 46 水族寫真 鯛部 (すいぞくしゃしん たいぶ) 図譜 2 卷説 1 卷 / 奥倉辰行編集. - 卷之 1 上, 卷之 1 下, 説. -- [出版地不明] : [出版者不明] , 安政 3 [1856]序-安政 4 [1857]凡例 [182/044/1/別置図書](#)

幕末に、奥倉が自費出版した鯛の絵の木版本。美しい色彩を出すために当時の贅を尽くした豪華本。この出版のために家業の青果店は倒産し、出版の企画は最初の鯛部で終了となった。*4 ページのエピソードにも記載あり。

- 47 Narrative of the expedition of an American squadron to the China seas and Japan : performed in the years 1852, 1853, and 1854, under the command of Commodore M.C. Perry, United States Navy, by order of the Government of the United States v. 2. - Washington : A. O. P. Nicholson , 1856 . - (33rd Congress, 2nd session. House of Representatives. Executive document ; no. 97) [291/P42/アーカイブズ・ルーム](#)

ペリー艦隊日本遠征記に描かれた日本の魚。黒船でやってきたペリーがアメリカに帰国後、上院に提出した報告書の第 2 巻。日本で採集した魚類が描かれている。

- 48 日本製品圖説 浅草海苔 / 高鋭一編輯. -- 東京 : 山中市兵衛 , 1877 緒言 [0011/T1.1/392-1/岡村文庫](#)

オーストリア博覧会に出品した浅草海苔について紹介した解説書。浅草海苔の養殖から製造法までが絵で紹介されている。

- 49 なみまの錦. -- [東京] : [印刷局] , 1883.12 緒言 [182/043/1/別置図書](#)

明治 16 (1883) 年に出版された海産魚類 12 種の原色図である。松井魁著『書誌学的水産史並びに魚学史』によれば、原色図では日本最初の印刷であるという。

- 50 つり針図譜 / [中村利吉著]. -- [書写地不明] : [書写者不明] , [書写年不明] [665.5/N37/別置図書](#)

大変珍しいつり針の図譜。著者の中村利吉は本学の前身である水産伝習所および水産講習所で漁撈(釣具)の授業を担当した。また、『日本水産捕採誌』の編集・『何羨録』の筆写でも知られる。

- 51 麩海魚譜 (げいかいぎよふ) / 白野夏雲編 ; 木脇啓四郎[ほか]画. - [上],[下]. -- [鹿児島] : 鹿児島県勸業課 , 1883.3 [487.5/Sh46/R/別置図書](#)

- 52 鯛圖解一覽 (するめずかいいちらん) / 河原田盛美著 ; 田中芳男関 ; 中島仰山圖. --

- 東京：大日本水産會，明治17[1884] 131/K12/1/別置図書
珍しいスルメの図譜。産地、漁法、製法等の解説を付す。
- 53 水産捕採誌 網具部 第巻第九合巻 / 金田帰逸校；竹中邦香選；水産捕採誌 網具之部 巻四 / 金田帰逸校；竹中邦香選；雑漁具圖解 / 竹中邦香講述 664/N97/別置図書
『日本水産捕採誌』写本。書写者山田直次郎は水産伝習所第八回生(明治28年卒)であり、『日本水産捕採誌』は明治28年に完成したもので出版前の原稿段階での写本と推定される
- 54 日本水産捕採誌 (にほんすいさんほさいし)：全 / 農商務省水産局編纂。 - [東京]：水産書院，1912.10 004/H11/A819-1/羽原文庫
農商務省が、明治時代の日本各地の漁網、釣漁業、その他の漁具漁法について詳細に調査してまとめたもの。
- 55 Jordan, D. S., S. Tanaka & J. O. Snyder. A catalogue of the fishes of Japan. The Journal of the College of Science, Imperial University of Tokyo, Japan. 1913, 33(1) P400/158
当時日本で知られている魚類全種1,244種を詳細に記載した目録。これにより、日本の魚類学の基礎が築かれた。
- 56 グラバー図譜：日本西部及び南部魚類図譜 / 倉場富三郎編；長崎大学水産学部編。 - 第1巻 - 索引。 - 長崎：長崎大学水産学部，1973-1976 487.5/N21/1
貿易商グラバーの子息、倉場富三郎が明治末より昭和初期までに編集して作成した当時の長崎の魚類図鑑の複製版。画家が描いた詳細な魚の図が800点あまり収録されている。博物画として美術的価値が高い。
- 57 大野麥風と大日本魚類画集 / 姫路市立美術館編集。 - 姫路：姫路市立美術館友の会，2010.2 487.5/067/R
昭和10年代に出版された、画家大野麥風(おおの ばくふう)の彩色木版魚類画集。「原色木版二百度手摺り」と言われるほど緻密に作成された浮世絵で、荒俣宏氏が著書の中で“近代日本最高の魚類図鑑”“昭和錦絵の傑作”と絶賛している。
図書館では全72枚のうち14枚を所蔵している。現物は退色の恐れがあるため、通常展示は行わないが、イベント等の際に限り展示する。

トピックス4 江戸前の海の移り変わり

水質変化、埋め立て、漁獲量の変動、漁業権をめぐる動きなど、東京湾は近年大きく変化してきました。東京湾を考えると、はずすことができないこれらの事情をパネルと書籍で紹介します。

- 58 東京湾の埋立ての歴史 (パネル)
- 59 東京湾の水質変化 (パネル)
- 60 東京湾の漁獲量の変化 (パネル)
- 61 漁業権の話 (パネル)

- 62 東京湾でおこなわれている漁業 (パネル)
- 63 東京湾で漁獲されている魚たち (パネル)
- 64 ホンビノスガイ (パネル)
- 65 東京湾の環境問題史 / 若林敬子著. — 東京 : 有斐閣, 2000.9 666.6/W17
- 66 大森漁業史 / 大森漁業史刊行会編. — 東京 : 大森漁業協同組合, 富士信用組合, 富士ユニオン, 1973.11 660.2/O63
- 67 さまよえる埋立地 : 江戸 Tokyo 湾岸風景史 / 石川雄一郎著. — 東京 : 農山漁村文化協会, 1991.9 291/I76
- 68 三番瀬から、日本の海は変わる : 市民が担う干潟保全 : 「豊饒の海」をめざして / 三番瀬フォーラム著. — 東京 : きんのくわがた社, 2001.8 519.8/Sa61
- 69 東京湾が死んだ日 : ルポ京葉臨海コンビナート開発史 / 増子義久著. — 東京 : 水曜社, 2005.9 601.1/Ma67
- 70 ハマの海づくり / 海をつくる会編. — 東京 : 成山堂書店, 2006.4 519.8/U74
- 71 よみがえれ東京湾 : 江戸前の魚が食べたい! / 一柳洋著. — 東京 : ウェイツ, 2008.7 660.2/I17
- 72 東京湾 : 人と自然のかかわりの再生 / 東京湾海洋環境研究委員会編. — 東京 : 恒星社厚生閣, 2011.2 452.2/To46

トピックス5 東京湾研究史

東京湾の科学的な魚類研究は明治時代にさかのぼります。ここでは江戸時代の本も含めて、東京湾研究史上の主要な文献を紹介します。

- 73 東京湾の魚類研究史 (パネル)
- 74 本朝食鑑 (ほんちょうしょくかがみ) 12巻 / 丹岳野必大千里父著 ; 男浩元浩甫関. — 卷之1 - 卷之11-12. — [出版地不明] : [出版者不明], 元禄8序 [1695] 383/H41/1/別置図書
- 75 近世風俗志 : 守貞謾稿 / 喜田川守貞著 ; 宇佐美英機校訂. — 1 - 5. — 東京 : 岩波書店, 1996.5-2002.12. — (岩波文庫 ; 黄(30)-267 -1-5) 382/Ki63/1
開いているページは、江戸初鯉売りの絵。
- 76 金田帰逸・熊木治平. 東京湾漁場調査報告. 水産調査報告. 1900, 8(2), p.36-220. P660/188
- 77 品川湾の投網 / 桐島像一編. — 東京 : 交通道德會, 1925.6 665.6/Ki54
- 78 Takagi K. Zoogeographical studies of the demersal fishes of the Tokyo Bay. Journal of the Tokyo University of Fisheries. 1958, 45(1), p.37-77. P/1
- 79 東京都内湾漁業興亡史 / 東京都内湾漁業興亡史編集委員会編. — 東京 : 東京都内湾漁業興亡史刊行会, 1971.5 660.2/To46
- 80 横浜の川と海の生物. — [1978] - 第5報. — 横浜 : 横浜市公害対策局, 1978.4- . -

- (公害資料 ; no. 73, 92, 126, 140) 452.1/Y75
- 81 東京都内湾生息環境調査報告書；東京湾奥部におけるマハゼの産卵生態について（昭和55～58年度）。東京都水産試験場調査研究要報。1985，No.182 P660/28
- 82 時村宗春・清水誠. 東京湾内湾部の底魚群集の変遷と環境変化. 海洋. 1998. 6, 30(6), p. 347-359. P452/28
- 83 東京湾魚の自然誌 / 東京海洋大学魚類学研究室編. 一東京 : 平凡社 , 2006. 7
487.5/To46
- 84 水生生物調査結果報告書(東京都内湾) / 東京都環境局[編]. - 平成22年度 . - 東京 : 東京都環境局自然環境部水環境課 , 2012. 3

トピックス6 江戸前の海を楽しむ

食・船・眺め・祭の四つの観点から江戸前の海を楽しむ本や情報を集めました。手に取ってみられるよう並べましたので、どうぞゆっくりご覧ください。

●食べて楽しむ東京湾●

- 85 食べて楽しむ東京湾 (パネル)
- 86 浅草海苔 / 岡村金太郎著. 一東京 : 博文館 , 1909.12 663.8/043
- 87 寿司ネタ図鑑 / 本多由紀子編. 一東京 : 小学館 , 1996.5 . - (Shotor library)
596.2/H84
- 88 東京湾漁師町 : 江戸前の食を求めて / 西潟正人著. 一東京 : 生活情報センター , 2006.9 660.2/N81
- 89 豊かな東京湾 : 甦れ江戸前の海と食文化 / 小松正之著. 一東京 : 雄山閣 , 2007.5
660.4/Ko61
- 90 江戸人のしきたり / 北嶋廣敏著. 一東京 : 幻冬舎 , 2007.5 213.6/Ki65
- 91 【東京】ひとりで行ける上質ごはん / フードジャーナリスト会議編. 一東京 : 東京書籍 , 2009.4 673.9/F52
- 92 実見江戸の暮らし / 石川英輔著. 一東京 : 講談社 , 2009.12 382.1/I76
- 93 江戸グルメ誕生 : 時代考証で見る江戸の味 / 山田順子著. 一東京 : 講談社 , 2010.11
383.8/Y19
- 94 江戸前のさかな : 食文化の足跡をたどる / 金田禎之著. 一東京 : 成山堂書店 , 2011.6
660.2/Ka52
- 95 江戸の魚食文化 : 川柳を通して / 蟻川トモ子著. 一東京 : 雄山閣 , 2013.4 . - (生活文化史選書) 383.8/A71
- 96 日本うなぎ検定 : クイズで学ぶ、ウナギの教科書 / 塚本勝巳, 黒木真理著. 一東京 : 小学館 , 2014.3 664.6/Ts54
- 97 江戸の食文化 : 和食の発展とその背景 / 原田信男編. 一東京 : 小学館 , 2014.5
383.8/H32

- 98 江戸前の素顔：遊んだ・食べた・釣りをした / 藤井克彦著. - 新版. - 東京：文藝春秋，2014.6. - (文春文庫；[ふ-39-1]) 660.2/F57
- 99 東京いい店うまい店 / 文藝春秋出版局編. - 2015-2016. - 東京：文藝春秋，2014.11 596/B89
- 100 東京の老舗を食べる：予算5000円以内! / 安原真琴文・写真；富永祥子画. - 東京：亜紀書房，2015.6 673.9/Y64
- 101 江戸前魚食大全：日本人がとてつもなくうまい魚料理にたどりつくまで / 富岡一成著. - 東京：草思社，2016.5 596.3/To56
- 102 築地の記憶：人より魚がエライまち / 富岡一成文；さいとうさだちか写真. - 東京：旬報社，2016.5 675.5/To56

●船で楽しむ東京湾●

- 103 船で楽しむ東京湾 (パネル)
- 104 江戸ごよみ十二月：季節とあそぶ：旧暦でめぐる四季の暮らし / 高橋達郎文；人文社編集部企画編集. - 東京：人文社，2007.9. - (ものしりミニシリーズ) 386.1/Ta33
- 105 江戸の風物詩と暮らし大図鑑：人生が豊かになる和の暮らしの原点. - 東京：洋泉社，2013.10. - (洋泉社mook) 382.1/E24
- 106 特集「船でゆく東京水上散歩」乗りこなし大ガイド. - 東京：都市出版，2015.8. - (東京人；no.357) 556/To46

●眺めて楽しむ東京湾●

- 107 眺めて楽しむ東京湾 (パネル)
- 108 葛西臨海の公園と水族園 / 清水政雄編. - 東京：東京都公園協会，1996.3. - (東京公園文庫；42) 629.4/Sh49
- 109 江戸東京学事典 / 小木新造 [ほか] 編. - 新装版. - 東京：三省堂，2003.3 291.3/O25/R
- 110 るるぶ横須賀三浦逗子葉山. - [2015]. - 東京：JTBパブリッシング，2008-. - (るるぶ情報版；関東；22) 291.3/R87
- 111 特集「どっぷり、東京湾」：江戸前を探して. - 東京：都市出版，2008.8. - (東京人；no.257) 291.3/To46
- 112 古地図で歩く大江戸捕物帳：半七、鬼平の舞台を訪ねる. - 東京：平凡社，2012.3. - (別冊太陽；. 太陽の地図帖：おとなの「旅」の道案内；012) 291.3/N59
- 113 日帰りウォーキング関東周辺 / 高橋久恵編. - 東京：JTBパブリッシング，2012.4. - (大人の遠足book；. 東日本；1) 291.3/Ta33
- 114 水の東京を歩く：地形と古地図で愉しむ10コース. - 東京：平凡社，2012.7. - (別冊太陽；. 太陽の地図帖：おとなの「旅」の道案内；014) 291.3/Su96
- 115 おさんぽマップ東京周辺日帰りさんぽ. - 東京：実業之日本社，2012.10. - (ブルー

- ガイド・ムック) 291.3/074
- 116 図解江戸用語早わかり辞典：時代小説・時代劇・落語がますます面白い！ / 河合敦監修。
— 東京：ナツメ社，2013.12 210.5/Ka93
- 117 駅から山登り関東 55 コース / 石丸哲也著。— 東京：山と溪谷社，2014.4。— (ヤマケイアルペンガイド next) 291.3/I77
- 118 大特集トーキョーは、やっぱりおもしろい! 散歩的東京百景。— 東京：株式会社交通新聞社，2015.7。— (散歩の達人) 291.3/Sa66
- 119 まち歩き地図東京 / 朝日新聞出版編集。— 2016。— 東京：朝日新聞出版，2015.7。— (アサヒオリジナル) 291.3/A82
- 120 特集「東京「地理」散歩」素顔の東京に目からウロコ!。— 東京：都市出版，2015.11。— (東京人；no.360) 291.3/To46
- 121 千葉・房総。— '16。— 東京：昭文社，2015.12。— (マップルマガジン；. 関東；06) 291.3/C42
- 122 千葉 Walker。— 2016 春・GW。— 東京：KADOKAWA，2016.3。— (ウォーカームック；no.561) 291.3/C42
- 123 じゅん散歩：一步一会で楽しい発見! / じゅん散歩編。— 東京：実業之日本社，2016.6。— (ブルーガイド・ムック) 291.3/Ta28
- 124 祭りを楽しむ東京湾 (パネル)

トピックス7 手にとって見られる魚類図鑑

ソファに坐ってゆっくり楽しめるよう、手に取って楽しめる魚類図鑑 32 冊を並べました。どうぞゆっくり魚類図鑑の世界に浸ってください。

- 125 日本の海水魚 / 吉野雄輔写真・解説。— 東京：山と溪谷社，2008.9。— (山溪ハンディ図鑑；13) 487.5/Y92/R
- 126 世界サメ図鑑 / スティーブ・パーカー著；櫻井英里子翻訳。— 東京：ネコ・パブリッシング，2010.2 487.5/P24
- 127 深海魚 / 宮正樹，佐土哲也監修；葦沢靖ビジュアル監修&キャラクターデザイン；松沢陽士撮影。— 東京：グラフィック社，2010.12。— (生物ビジュアル資料) 487.5/Sh64
- 128 北海道の全魚類図鑑 / 尼岡邦夫，仲谷一宏，矢部衛著。— 札幌：北海道新聞社，2011.3 487.5/A43
- 129 釣魚 1400 種図鑑：海水魚・淡水魚完全見分けガイド / 小西英人著。— 東京：エンターブレイン。— 東京：角川グループパブリッシング (発売)，2011.3。— (釣り人のための遊遊さかなシリーズ) 487.5/Ko75
- 130 「伊豆の海」海中大図鑑：伊豆の海中生物を大網羅 / 伊藤勝敏著。— 第 5 版。— 東京：データハウス，2011.5 481.7/I89/R

- 131 日本のベラ大図鑑 = A photographic guide to wrasses of Japan / 西山一彦著 大阪 : 東方出版, 2012.9 487.7/N87/R
- 132 ダンゴウオ : 海の底から見た震災と再生 / 鍵井靖章著 東京 : 新潮社, 2013.2 487.7/Ka18
- 133 魚 / 瀬能宏監修. — 東京 : ポプラ社, 2013.6. — (ポプラディア大図鑑 WONDA (ワンダ) ; 6) 487.5/Se72/R
- 134 魚のクイズ図鑑. — 東京 : 学研教育出版. — 東京 : 学研マーケティング (発売), 2013.8. — (ニューワイド学研の図鑑) 487.5/Sa34
- 135 超美麗イラスト図解世界の深海魚最驚 50 : 眼も口も頭も体も生き方も、すべて奇想天外!! / 北村雄一著. — 東京 : SBクリエイティブ, 2014.3. — (サイエンス・アイ新書 ; SIS-301) 487.5/Ki68
- 136 淡水魚識別図鑑 : フィールドガイド : 日本で見られる淡水魚の見分け方 / 田口哲著. — 東京 : 誠文堂新光社, 2014.3 487.5/Ta19
- 137 ゆかいなお魚 / 鍵井靖章著. — 東京 : パイインターナショナル, 2014.4 487.5/Ka18
- 138 幼魚ハンドブック / 小林安雅著. — 東京 : 文一総合出版, 2014.5 481.7/Ko12
- 139 日本の海水魚と海岸動物図鑑 1719 種 / 小林安雅著. — 東京 : 誠文堂新光社, 2014.6 487.5/Ko12
- 140 日本の海水魚 466 / 峯水亮, 松沢陽士著. — 第 2 版. — 東京 : 文一総合出版, 2014.7. — (ポケット図鑑) 487.5/Mi42
- 141 くらべてわかる淡水魚 / 斉藤憲治文 ; 内山りゅう写真. — 東京 : 山と溪谷社, 2015.2 487.5/Sa25
- 142 南日本太平洋沿岸の魚類 / 池田博美, 中坊徹次著. — 秦野 : 東海大学出版部, 2015.2 487.5/I32
- 143 世界の美しいサメ図鑑 / 仲谷一宏監修. — 東京 : 宝島社, 2015.4 487.5/N44
- 144 魚 / 井田齊, 松浦啓一監修・執筆 ; 藍澤正宏 [ほか] 指導・執筆 ; 松沢陽士 [ほか] 撮影. — 新版. — 東京 : 小学館, 2015.6. — (小学館の図鑑 NEO ; 4) 487.5/I18/R
- 145 世界で一番美しい海のいきもの図鑑 / 吉野雄輔著. — 大阪 : 創元社, 2015.6 481.7/Ta59
- 146 魚 / 本村浩之監修. — 東京 : 学研教育出版. — 東京 : 学研マーケティング (発売), 2015.7. — (学研の図鑑 LIVE (ライブ) ; 7) 487.5/Mo86/R
- 147 ぼくの先生は東京湾 / 中村征夫写真・文. — 東京 : フレーベル館, 2015.8. — (ふしぎびっくり写真えほん) 519.4/N37
- 148 「沖縄の海」海中大図鑑 : 沖縄の海中生物 = The underwater in Okinawa / 伊藤勝敏著. — 第 2 版. — 東京 : データハウス, 2015.9 482.1/I89
- 149 日本の淡水魚 / 細谷和海編・監修 ; 内山りゅう写真. — 東京 : 山と溪谷社, 2015.12. — (山溪ハンディ図鑑 ; 15) 487.5/H95/R
- 150 美しき捕食者 (プレデター) サメ図鑑 / 田中彰監修. — 東京 : 実業之日本社, 2016.3

487.5/Ta84

- 151 写真でわかる釣り魚カラー図鑑 / 豊田直之, 西山徹, 本間敏弘著. - 新版. -- 東京 : 西東社, 2016.4 787.1/To83
- 152 海・川・湖の奇想天外な生きもの図鑑 / 川崎悟司イラスト. -- 東京 : エクスナレッジ, 2016.4 481.7/Ta59
- 153 顔がわかるさかな図鑑 / 知来要著. -- 東京 : 宝島社, 2016.4 487.5/C47

●荒俣宏氏による魚類図鑑に関する本●

- 154 磯魚ワンダー図鑑 : アラマタ版 / 荒俣宏著. -- 東京 : 新書館, 2007.7 487.5/A64/R
- 155 アラマタ生物事典 / 荒俣宏監修. -- 東京 : 講談社, 2011.7 460.4/A64
- 156 魚類. - 新装版. -- 東京 : 平凡社, 2014.12. - (世界大博物図鑑 / 荒俣宏著 ; 第2巻) 460.3/A64/2R

トピックス8 図鑑の原画

第二次世界大戦前の図鑑は手描きの図版で構成されていました。魚の特徴をとらえ、正確に描写し種の同定を可能にするこれらの図は江戸時代以来の博物画の流れを汲むものであり、描いたのは博物絵師と言われる人々でした。ここでは本学が所蔵する原画を展示します。博物画としての鑑賞にも堪える素晴らしい作品をどうぞご覧ください。

157 「日本魚類図説」の原画

文献情報 日本魚類圖説 / 藤田経信[ほか]著. - [図版 第1巻 第1-6集] 487.5/083/
別置図書

この絵を描いた伊藤熊太郎は、昭和6年から7年に大日本水産会が出版した『日本水産動物図集』の全図版を描いたことで知られている。また、スミソニアン博物館に数百枚の魚類画を残し、アメリカではその展示会が開かれたほど注目を集めたという。

158 作者不詳の魚類の絵

文献情報 水産動物色彩図. -- [出版地不明] : [出版者不明] 487.5/Su51/R /別置図書
本学の前身である水産講習所に伝わった魚類の絵。

159 学術雑誌論文の図版の原画

水産講習所の研究室に伝わったと推定される文献の付図の原画。内容から、中村秀也（なかむら しゅうや）・神谷尚志（かみや たかゆき）・猪野峻（いの たかし）らの研究室と推定されるが詳細は不明。

トピックス9 インターネット図鑑

インターネットで公開されている魚類図鑑の中から紹介します。

※登録件数等は、2016/11/1 現在

- 160 **魚類写真資料データベース** <http://www.kahaku.go.jp/research/db/zoology/photoDB/>
 神奈川県立生命の星・地球博物館の魚類写真資料データベースに国立科学博物館が共同で検索機能を開発したもの。収録件数は99,195件。釣りやダイビングで採集した人が画像で登録する。博物館の魚類分類の専門家が同定をおこない、信頼度は高く、研究にも役立っている。
- 161 **WEB魚図鑑** <http://zukan.com/fish/>
 サブタイトルは“みんなで投稿して、みんなで分類する図鑑”魚の同定には何人かの魚類研究者も参加している。投稿種数は3,153種。
- 162 **ぼうずコンニャクの市場魚貝類図鑑** <http://www.zukan-bouz.com/mokuji.html>
 「掲載種は2,000種。食用の一般的なものはすべて網羅し、検索方法や食べ方を詳しく解説している。」(ホームページより引用)
 食材となる水産物の総合図鑑で、いろいろな地方の情報も多く掲載している。
- 163 **DAIWA 釣魚図鑑** <http://www.globeride.jp/pictorial/>
 「日本の代表的な釣魚を網羅した魚類図鑑。魚の習性や釣り方、仕掛け、食べ方などを解説。」(ホームページより引用)
 海(51種)と川(27種:テナガエビをふくむ)に分け、魚種名が50音順に並んでいる。
- 164 **みんなで作る魚類図鑑 PADI** <http://www.padi.co.jp/pb/>
 スクーバダイビングの教育を専門とするPADIが水中写真を一般から投稿してもらい、整理した図鑑。1,860種が投稿されている。

トピックス10 江戸前の海の恵みを持続的に享受するためには

第二次世界大戦後の高度経済成長時代に、江戸前の海はガラリと変化しました。それは人口増加や埋め立て面積の増大などといった私たち人間の活動の影響であることは明らかで、これらによって江戸前の海の漁獲量は激減しました。少し落ち着いた状態である今、このような変化に対して声をあげ、江戸前の海の恵みを持続的に享受するためには社会的合意形成が必要です。東京海洋大学江戸前ESD協議会では江戸前の海をどのようにすればよいのかを考える様々な具体的な活動を行っています。

- 165 江戸前の海の恵みを持続的に享受するためには (パネル)
- 166 江戸前の環境学：海を楽しむ・考える・学びあう 12章 / 川辺みどり, 河野博編. — 東京：東京大学出版会, 2012.2 519.8/Ka91
- 167 江戸前の海学びの環づくり瓦版 / 江戸前ESD協議会[編]. — 東京：江戸前ESD瓦版編集委員会, [2007]-
<http://www2.kaiyodai.ac.jp/~hirokun/edomae/esd%20pub.html>
- 168 江戸前みなと塾：江戸前の海の今を知ろう / 河野博監修. — 第1回-第5回. — 東京：東京海洋大学江戸前ESD協議会, 2013.9 452.2/Ko72

■主な参考文献（上記以外に参照した資料）発行年順

- 1 東京水産大学七十年史. -- 東京：東京水産大学創立七十周年記念会，1961.5 092/1
- 2 書誌学的水産学史並びに魚学史 / 松井魁著. -- 宇部：宇部短期大学，1983.12
660/Ma77
- 3 図鑑の博物誌 / 荒俣宏著. -- 東京：リブロポート，1984.3 462/A64
- 4 東京水産大学創立百周年記念貴重図書展 / 東京水産大学附属図書館編. -- 東京：東京水産大学，1988.11
- 5 東京水産大学百年史 / 東京水産大学百年史編集委員会編. - 通史編，資料編. -- 東京：東京水産大学，1989.4 092/To46
- 6 魚類 / 荒俣宏著. -- 東京：平凡社，1989.5. - (世界大博物図鑑 / 荒俣宏著；第2巻)
460.3/A64/2R
- 7 楽水の人びと抄 / 楽水の人びと抄編纂会. -- 東京：生物研究社，2005.12 092/R12

■ご協力機関

協力：荒俣宏、船の科学館「海の学びミュージアムサポート」、平凡社、港区立図書館、東京海洋大学江戸前 ESD 協議会、同魚類学研究室、同ゲノム科学研究室、同マリンサイエンスミュージアム（水産資料館）

注1：各書籍・資料の書誌事項末尾の数字とアルファベット等を組み合わせた記号

（例：667/Z3、P660/72）は、東京海洋大学附属図書館の請求記号です。

注2：表紙の絵の出典：国立国会図書館デジタルコレクション

東京海洋大学品川キャンパス図書館 第13回企画展示目録

図鑑で楽しむ江戸前の海

発行日 2016年7月15日 編集・発行 東京海洋大学附属図書館 〒108-8477 東京都港区港南4-5-7

TEL 03-5463-0444 FAX 03-5463-0445 <http://lib.s.kaiyodai.ac.jp> ©東京海洋大学附属図書館
